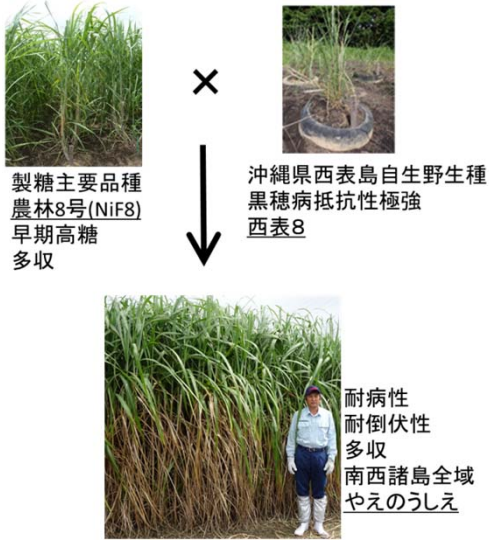


黒穂病抵抗性が極強で耐病性に優れる新品種 やえのうしえ

牛のエサ専用開発されたさとうきび新品種「やえのうしえ」は、黒穂病抵抗性が極強で、収穫時期が遅れても倒れにくく機械収穫に要する時間の短縮が期待できます。

黒穂病抵抗性が極強です。



茎が細めで収穫時期が多少遅れても倒れにくいです。



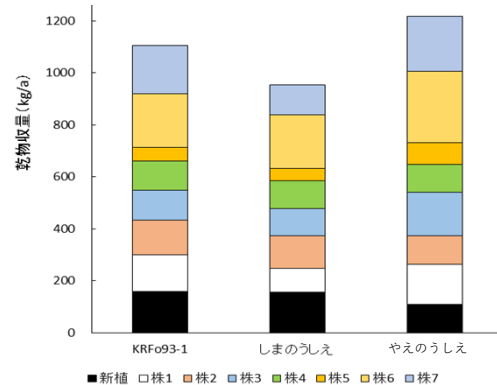
写真：一番草収穫期における「しまのうしえ」（左側）と「やえのうしえ」（右側）の草姿。 撮影2016年8月30日沖縄県南城市

他品種よりも葉鞘の毛群が
多いです。



KRf093-1 しまのうしえ やえのうしえ

新植の初期生育は遅いです。
収量は株出しで高くなります。



図は種子島での栽培結果です。奄美地域以南での収量は「しまのうしえ」より少なくなります。

飼料成分は「しまのうしえ」「KRf093-1」とほぼ同程度です。
普及対象地域は南西諸島全域です。